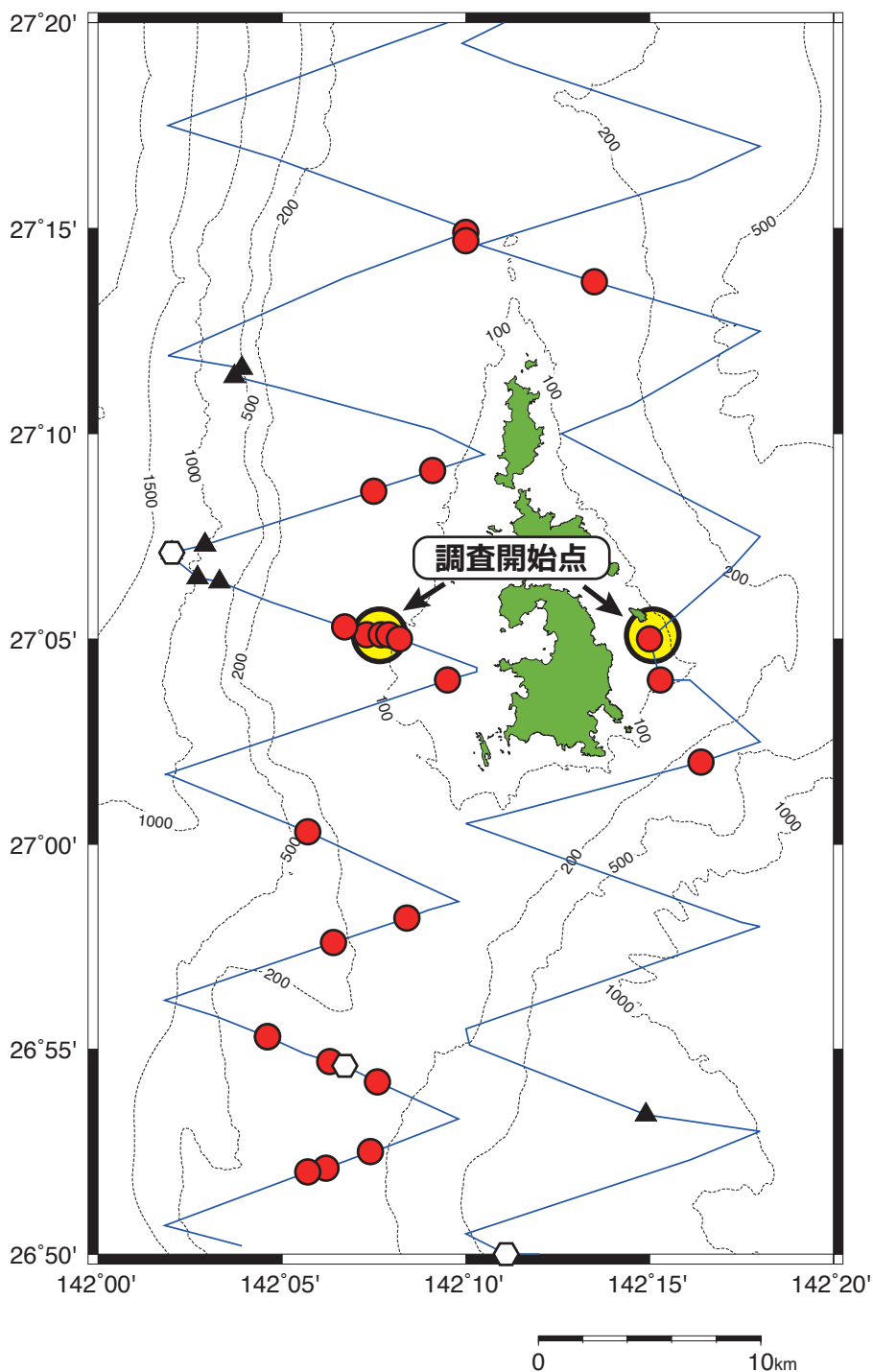


鯨類目視調査の結果について（父島） ～調査航跡と発見位置の速報～

2016年1月28日、主にザトウクジラの分布や来遊状況を調べるため、父島列島周辺海域での目視調査を実施しました。調査船4隻に目視調査員が2名ずつ乗船し、左の黄色で示した点から、調査を開始しました。船は南と北に向かって航行し、今回の調査で発見した鯨類は以下の通りです。

- ザトウクジラ 28群 41頭
- ▲ マッコウクジラ 8群 17頭
- ◇ 種不明鯨類 3群 3頭

※種不明鯨類には、マッコウクジラらしい鯨類や種不明イルカ、種不明大型鯨類が含まれる



昨年実施した調査同様、ザトウクジラの実見は父島の西側で多く、200m以浅での発見がほとんどでした。詳しい発見位置は左の地図をご覧ください。調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

表1. ザトウクジラの実見について（昨年の調査との比較）

	2015年1月	2016年1月
総探索距離（海里）	168.8	171.6
ザトウクジラ 発見群数・頭数（群 / 頭）	28 / 41	24 / 36
遭遇率（頭 / 海里）	0.24	0.21

※調査結果は重複発見の可能性もあります。

※今回の目視調査（父島）は、公益財団法人 東京都島しょ振興公社による補助金を受けて、実施しました。

【問合せ先】

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会

TEL : 04998-2-3215、MAIL : info@owa1989.com

